

聖霊降臨節第1週(ペンテコステ) 聖餐礼拝

2017年6月4日 第一礼拝(午前8:00～) 聖餐礼拝(午前10:30～) 夕拝(休会)

前奏	(新聖歌41)		
聖餐の招詞	司会者		
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここに」	司会者	
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」	司会者	
祈禱	司会者		
分餐	(新聖歌53)	司会者	
感謝の賛美	新聖歌209「慈しみ深き」	司会者	
聖書朗読	『ヨハネの福音書』14章16-21節(210頁)	司会者	
ビデオ視聴	「国外宣教師ビデオレター」	司会者	
説教	「聖霊様は決して見捨てない」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌233「驚くばかりの」	司会者	
感謝の献金	(新聖歌58)	渡邊 智子姉	
感謝祈禱	渡邊 智子姉		
諸報告	司会者		
※頌栄の賛美	新聖歌61「御恵みあふるる」	司会者	
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	司会者	
※祝福の祈り	近伸之牧師		
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：担当役員 配餐：担当役員
司集	会：近伸之牧師 会：横堀 信子姉 山岸あけみ姉	映像・音響：山崎 敬典兄 配餐：片山 勝三兄 説教の録画：近伸之牧師	CS担当：佐藤 繁実兄 掃除：猪爪 和美姉

先週の暗唱聖句

「罪は戸口で待ち伏せして、あなたを恋い慕っている。だが、あなたは、それを治めるべきである」
(『創世記』4章7節)

今週の暗唱聖句

「人々は主の御名によって祈ることを始めた」
(『創世記』4章26節)

4. 慶弔関係のお知らせ

- ・片山浩司兄と敬子姉夫妻に5月25日、長男愛基くんが生まれました。おめでとうございます。
- ・6月1日、同盟の教師であり療養中であられた遠藤かおる先生が天に召されました。ご遺族の慰めを祈りましょう。

個人、団体からの来信

2017年6月4日

教団より、「世の光」第801号および「東北宣教PROJECT」ニュースレターNo.5/『燈台レター』第91号/新潟福音放送協力会より会計報告/聖ヶ丘バイブルキャンプ場より夏キャンプのご案内/山の下福音教会へ赴任された辺土名先生より挨拶のハガキ/渡辺真理先生より転居通知

先週の集会出席者数

5/28(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児1 成人男性1 幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児3 成人女性2		
	第一礼拝	男2 女2	5/29(月)	実用書道教室 男2 女8(内求道1)
	歓迎礼拝	男17 女19 計36	5/29(月)	月曜家庭集会 (休会)
	(子ども)	男児1 女児3	5/31(水)	バルナバ祈禱会 男3 女4
	夕拝	(休会)	6/2(金)	しゃべり場夕バタ 男- 女5
			6/2(金)	金曜祈禱会 男- 女3

諸集会のご案内

	※月に一回、実用書道教室を開催		
6/5(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
6/7(水)午後7:30	救 禱 会	教会堂	司会：片山 勝三兄
6/9(金)午後1:30	しゃべり場夕バタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：長谷川睦子姉
6/9(金)夜	金曜祈禱会	教会堂	

6/11(日) 聖霊降臨節第2週			
第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00		担当：近伸之牧師	
第二礼拝 午前10:30	司会：片山 健司兄 説教：長谷部愛実姉 集会：小林 洋子姉	映像・音響：伊東 一馬兄 説教の録画：片山 勝三兄	感謝祈禱：猪爪 和美姉 掃除：片山 初子姉

礼拝について	聖書：『ヨハネの福音書』4章34-38節 デプテーション：「蒔く者と刈る者がともに喜ぶため」
主日の予定	長谷部愛実先生が、午前は豊栄で、午後は村上でデプテーションをされます。 ※近牧師はCS奉仕の後村上教会へ向かい、臨時総会および礼拝奉仕をします。
夕拝	※諸般の事情により、夕拝は休会とします

報 告

1. 本日の予定
本日は聖霊降臨節(ペンテコステ)および同盟教団の国外宣教デーを覚える聖餐礼拝でした。感謝します。午後はCS教師会が持たれます。牧師は16時から村上教会での話し合いに臨みます。
2. 今週の予定について
本日 15時～ 小針福音ルーテル教会にて献堂式
6/8(木)19時15分～ 当教会にて定例役員会
6/10(土)10時30分～ 宣教区壮年会主催で、村上会堂予定地の草むしり(本日が申込みの締切)
3. 先週の来会者
5月28日(日) 歓迎礼拝に、相田龍紀くん(敬和高2年)、細貝竜世くん(敬和高3年)、そしてお父さまの細貝 実さんが出席されました。

だいふ前になります、朝日新聞の『天声人語』にあったものです。

「中国でゴルフをやってきた友人がゴルフ場の話をしてくれた。中国人女性のキャディーがつく。日本人客のため、全員が訓練されていて、片言の日本語を話す。決まり文句が二つあったそうだ。『センセイ、ダイジョウブデス』と『ガンバリマシヨウ』。あまり上手でない友人、まず第一打から打ち損なう。『センセイ、ダイジョウブデス』。林の中、打ち出せるかな。『ガンバリマシヨウ』。ようやく出たが、今度はバンカーへ。『センセイ、ダイジョウブデス』。いや、励まされることがあんなにいいものとは知らなかったと友人は述懐した。それも、たった二つの表現でね。」

この話、「ダイジョウブデス」と「ガンバリマシヨウ」がセットになっているのがいいと思いました。ところで、日本人は「ガンバッテ」という言葉が好きのようです。朝、「行ってきます」と出かける子どもや家人の背中に、「ガンバッテ」と一声かける。知人と別れ際、「じゃあ、ガンバッテ」と言われる。入学や就職、転勤、結婚等、人生の節目などは言うに及ばず、病気や災害のときにすら、「ガンバッテ」と言ったりもします。

一体何をどうがんばればよいのやら、と思うときもあるのではないのでしょうか。入社拒否に陥ったあるサラリーマン、「一番つらかったのが、毎朝背中を聞くガンバッテという女房の言葉」だったというのですから、励ますつもりが裏目に出た笑

えぬ悲劇です。

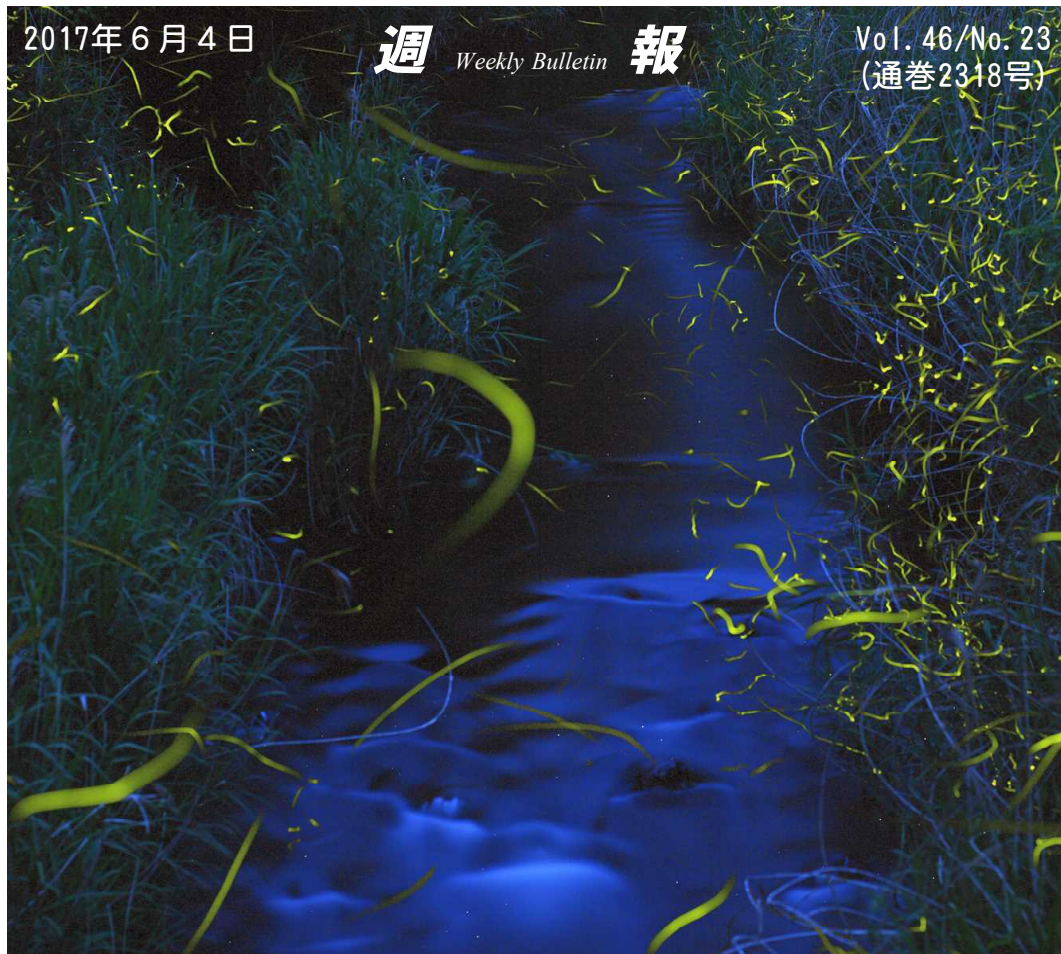
中国人の女性キャディーが声をかけてくれた二つの日本語の素晴らしさは、「ガンバッテ」という励ましの前に、「ダイジョウブデス」という安心を与える言葉がセットされていたことです。「ダイジョウブ」のない「ガンバレ」は、時には「いばらのむち」にもなりかねません。

かつてイエス様は、寝たきりの病気の人に「子よ、しっかりなさい」と言われたことがあります。いわば「ガンバッテ」ということでしょうか。しかし、それは単なる「ガンバッテ」ではなく、病をいやして立ち上がらせ、それよりもさらに根本的な解決として、「あなたの罪は赦された」という罪の赦しの裏づけをされてのことだったのです。

イエス様が十字架につけられる直前、不安におびえる弟子たちにも「勇敢でありなさい」と励まされたことがあります。それも「わたしはすでに世に勝っている」のだから、「ダイジョウブ」という保証があつてのことなのです。私たちも、主にあつて「ダイジョウブ」と信じて「ガンバリマシヨウ」。

「わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあつて平安を持つためです。あなたがたは、世にあつては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです」

(『ヨハネの福音書』16章33節)



6月4日は「虫の日」。漫画家、故・手塚治虫らのよびかけで1988(昭和63)年に設立された、日本昆虫クラブが記念日として提唱している。写真は、夏を代表する昆虫である「蛍」の光跡を撮影したもの。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中です。
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



6/10(土)ライフ・ラインのつどい in 静岡(浜松)
「信仰に生きる幸い」 安海靖郎牧師

静岡県浜松市にあるキリスト教会で行った「ライフ・ラインのつどい」から、安海靖郎牧師が「信仰に生きる幸い」というタイトルで語った聖書のメッセージお届けします。また、地元教会のクワイアによる賛美歌の歌声もお楽しみいただけます。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGiN. ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、
『ライフ・ライン』の協力教会です。

2017年度教会目標

「受けるよりも与えることを」

「主イエスご自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです」

(『使徒の働き』20章35節)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

